# (19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-169898 (P2001-169898A)

(43)公開日 平成13年6月26日(2001.6.26)

(51) Int.Cl.7

微別記号

FΙ

テーマコード(参考)

A 4 7 G 33/02

A 4 7 G 33/02

D

# 審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 3 頁)

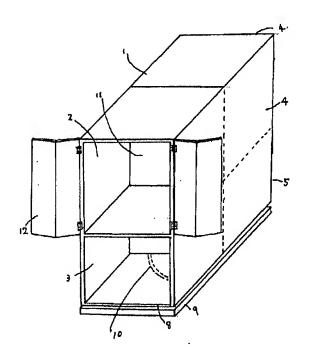
(21)出願番号	特顧平11-361008	(71)出願人	399115976 甲斐 カメノ
(22)出顯日	平成11年12月20日 (1999. 12. 20)	(72)発明者	宮崎県宮崎市江南3丁目4番14号 甲斐 カメノ 宮崎県宮崎市江南3丁目4番14号

# (54) 【発明の名称】 回転祭壇付真空納骨台

# (57)【要約】

【課題】 納骨壷と墓標及び付属品を一体に収納でき室 内に安置する祭壇を提供する。

【解決手段】 祭壇を前後に仕切り前面に位牌と仏具の 収納箱を置き、後面に納骨箱と墓を安置し、納骨箱とそ の内部に収納されている骨壷を真空に保つ装置を備え、 祭壇全体は水平に回転でき、日常は位牌を室内に向けて 参拝をし必要に応じて後面を表に回す。



7/20/06, EAST Version: 2.0.3.0

(2)

# 【特許請求の範囲】

【請求項1】 納骨用祭壇箱体の前面を祭壇と仏具収納室とし、背面を墓と真空納骨棚とし、仕切板で前後に区分し、祭壇箱底部に回転機構を設け、骨壺を収納する真空納骨室に空気バルブを設けたことを特徴とする回転祭壇付真空納骨台。

1

#### 【発明の詳細な説明】

## [0001]

【発明の属する技術分野】室内で位牌と遺骨の真空保管をする祭壇に関する。

#### [0002]

【従来の技術】従来は野外の納骨堂では、納骨室を設置 し上部に墓石を安置した。納骨室の密閉は石板とかコン クリート蓋を用いていたが雨水が侵入し傷む恐れがあ る。室内用の場合には部屋の祭壇の前に納骨箱のみが安 置されている。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】納骨箱と墓標及び位牌 等と付属品を一体に収納する室内用祭壇を提供する。

#### [0004]

【課題を解決するための手段】本発明の祭壇は室内で長期にわたり遺骨を安定して保存し、祭具一式をコンパクトに収納することを目的とした物である。納骨箱とその内部に収納されている骨壷を真空に保つ装置を備え、祭壇箱を前面と背面に仕切り前面を位牌と仏具の収納箱とし、背面に骨壷を安置する納骨棚と墓を置き、祭壇全体は水平に回転し日常は位牌を室内に向けて参拝をし必要に応じて背面を表に回す。

#### [0005]

【発明の実施の形態】本発明の祭壇箱を図面で説明する。図1は祭壇箱体1の位牌を置く前面側の斜視図である。祭壇箱体1を中央仕切り板11で前面と背面に分割し底板8は、台部9に回転装置10で回転可能に接続する。前面の上部を位牌安置棚2とし下面は仏具収納箱3

とする。位牌安置棚2に扉12を付ける。

【0006】背面の構造について図2の背面図により説明する。背面の上部を墓設置棚4とし下部は納骨棚5である。

【0007】下部の納骨棚5に収納される真空納骨外箱6と真空納骨室7の詳細を図3で説明する。密閉された真空納骨外箱6は気密シールを付けた蓋と空気バルブ13を備え外部の吸引装置により内部の空気を減圧し長期間にわたり内部を真空に保つ。真空納骨室7は骨壷を安置する物である。

# [0008]

10

【発明の効果】団地等の部屋でも仏壇と遺骨と墓と仏具をコンパクトにまとめて日常身近に礼拝することができる。遺骨を真空室に安置して長期間安定した状態の保管が可能である。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の祭壇の全体斜視図である。

【図2】祭壇の背面図である。

【図3】真空納骨外箱と納骨棚の左側面の断面図である 20 【符号の説明】

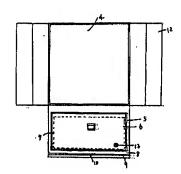
# 1 祭壇箱体

- 2 位牌安置棚
- 3 仏具収納棚
- 4 墓設置棚
- 5 納骨棚
- 6 真空納骨外箱
- 7 真空納骨室
- 8 底板
- 9 台部

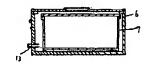
### 30 10 回転機構

- 11 中央仕切り板
- 12 扉
- 13 空気バルブ

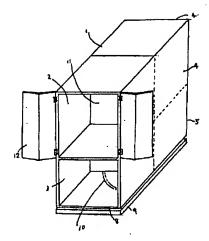
【図2】



【図3】



【図1】



DERWENT-ACC-NO:

2001-470724

DERWENT-WEEK:

200151

COPYRIGHT 2006 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Rotating altar with vacuum laid  $\underline{ashes}$  of dead

stand has

air valve which is provided in vacuum laid

ashes of dead

chamber in which **urn** is accommodated

----- KWIC -----

Basic Abstract Text - ABTX (1):

NOVELTY - The <u>ashes</u> of the dead are laid to an altar fittings storage

chamber (3) through the front surface of an altar box (1). A pass partition

plate is provided to partition the back and front into a grave and a laid **ashes** 

of dead shelf (5). A rotation mechanism (10) is provided in the bottom of the

altar box. An air  $\underline{\text{valve}}$  is provided in a vacuum laid  $\underline{\text{ashes}}$  of dead chamber in

which an urn is accommodated.

Derwent Accession Number - NRAN (1):

### 2001-470724

Title - TIX (1):

Rotating altar with vacuum laid  $\underline{ashes}$  of dead stand has air  $\underline{valve}$  which is

provided in vacuum laid  $\underline{ashes}$  of dead chamber in which  $\underline{urn}$  is accommodated

Standard Title Terms - TTX (1):

ROTATING ALTAR VACUUM LAY  $\underline{\mathbf{ASH}}$  DEAD STAND AIR  $\underline{\mathbf{VALVE}}$  VACUUM LAY  $\underline{\mathbf{ASH}}$  DEAD

CHAMBER URN ACCOMMODATE

7/20/06, EAST Version: 2.0.3.0